



つながり

8月例会報告

8月20日、11時から眞鍋会員指導のストレッチで体をほぐしてスタート。会員動向や誕生月の柴村、吉田(秀)、古賀会員3名をお祝。議題の25周年記念事業の進捗状況が説明され、古賀会員へ顧問の委嘱状が渡された。委員会、同好会の報告やお誘いのコメントがあり、クラブの歌で例会が終わりました。

休憩後、[暑気払い]の幕開けです。再来のフラダンスの後、会員もフラダンスに挑戦。皆さん懸命に手振り、足振り?で“憧れのハワイ航路”を歌い踊りました。続いてコーラス、グループ毎の懐メロ、カラオケと続き、最後に“故郷”を手話にのせて歌い、お開きとなりました。(内藤)

全日本プロバス協議会総会報告

全日本プロバス協議会第11回総会が8月8日、青森県五所川原市で開かれ、当クラブから古賀会員と私・松本が出席しました。総会では全国36クラブのうち、委任状12クラブを含め24クラブからの94名でした。第1部では、馬場康博会長らの挨拶、五所川原市長、五所川原商工会議所会頭らの来賓挨拶がありました。

第2部では議案審議が行われ2022~2023年度事業報告と収支報告、2024~2025年度事業計画案と予算案が原案通り採択された。最後に常任理事、理事の選任があり、会長には旭川プロバスクラブの馬場康博氏、幹事長には同クラブの中田雅昭氏が承認されました。北九州は古賀会員が理事に再任、古賀、松本両会員が引き続き顧問に委嘱されました。

総会后、五所川原大会があり、五所川原プロバス会員による祝舞、バンド生演奏等があり、第2部として、JR五所川原駅前ロータリーで開催された「立佞武多」を見学し、プロビアン同士の交流を深めました。(松本)



企画委員会報告

9月3日 5名出席

10月の卓話は、元朝日新聞地方版編集長の船木邦彦氏に「今、私たちはどんな時代に生きているのか」をテーマに話していただきます。AIなどの登場によって時代が大きく転換している、それらの現状を分かりやすく分析していただきます。ご期待ください。

9月の企画委員会は、3名が病欠欠席して5名で話し合いました。これでは例会卓話の企画と人選に限界があるのではないかと問題提起があり、協議した結果、各委員会で委員の皆さんの希望や意見を聞いて、集約してもらおうとの結論になりました。会員の皆さんの斬新なアイデア、人選等をお寄せいただきますよう、お願いいたします。(松本)

交流委員会報告

8月16日 6名出席

9月10日 7名出席

8月16日17時30分よりリーセントホテルで開催。剣先イカのお造りで食事を済ませて会議に入り、主な議題は暑気払いです。フラダンスを中心に、恒例のテーブル別の歌合戦等のプログラムを詳細に打ち合わせました。1泊旅行、日帰り旅行の検討もして終わりました。

9月10日は17時30分より湖月堂で開催、まずは暑気払いの反省。コーラスはピアノ伴奏が、カラオケに変更したためキーや歌詞が合わず上手くいきませんでした。今後の検討課題です。

来年の1月は新年会を実施することになり、アイデアが沢山出ましたので来月から具体的に話し合います。その後は雑談に花を咲かせて散会となりました。(柴村)

広報委員会報告

9月2日 5名出席

9月に入ってもギリギリと太陽が照りつける中、12時30分からテトラホテル北九州で開催です。ランチをいただき、早速「つながり10月号」の編集会議に。写真担当や原稿書きの確認を行ったのですが、今月も記事量が足りるかどうか気になります。会員の皆さんの情報提供と「暖気流」への投稿などをお願いいたします。

続く25周年記念会報「Link25号」は、皆さんからの随想も出揃い、今年も9月例会時に、全員で校正することが出来ることにホッとしています。そして「つながり9月号」の校正は、パソコン不調のため、後日行うこととして今月の委員会は終わりとなりました。(内藤)

今年の「暑気払い」は会員総出で歌に踊りに“大奮闘”



乾杯♥



アロハ! (親指と小指ですよ)間違ったら大変



歓迎のレイをいただきました



「歌をうたう会」もう少し上手く歌えたはずなのに…ピアノが使えなかったせいにしま～す



すごく真面目で、真剣…あとは笑顔が欲しいかな



緩急をこなす名司会者



口の開け方も一緒! 視線の先も一緒! 素晴らしい



感激! 往年の名歌手たち再び
(不思議 3人とも左手がポッケ…流行?)



楽しそうに乗れてる～?
“高原列車…”に

同好会ニュース! 歌をうたう会

8月の練習は暑気払いでの発表に向け、繰り上げて16日植田会員宅で練習が行われました。当日はソプラノ2名、アルト2名の4名。グランドピアノの伴奏でまず発声練習、そして「故郷を離る歌」「旅愁」「故郷の廃家」の3曲を練習しました。“詩を確り理解して! 心を込めて! 言葉を大切に!”と注意を受ける。楽譜から目を離せず、お互いの声を聴く余裕もない。当日はピアノが無くカラオケで合唱ということが分かり、一抹の不安を抱えて練習を終了しました。

20日当日は不安的中。カラオケに戸惑いながら歌い、とても残念な結果に終わりました。日頃如何にピアノ伴奏に頼っていたかが明白でした。メンバーは気を取り直して、11月の西小倉市民センターの文化祭では改めて楽しく合唱しようと思っています。(橋本)



今日は真剣に!!見えています

8月20日の12時からハワイアンで暑気払いの幕開けです。会長が「会員それぞれ暑気に負けずにがんばりましょう」と激励されて、始まりました。
ダンサーさんの指導で踊りを習い、全員で「憧れのハワイ航路」歌いなが踊りました。それからテーブル毎に懐メロを歌ったり、同好会「歌をうたう会」のコーラスやのど自慢会員のカラオケが繰り広げられ、手話の“故郷”で締めました。楽しく元気のでのるひとときでした。(大川)



出来ていますか? 気持ちだけはダンサーしています



現役時代はお堅いお仕事でした??



閉会のご挨拶
お疲れ様です



レジェンド3人 すごい絵力



大トリは勿論
安河内さん

最後は手話で「故郷」
三番まで挑戦しました



同好会ニュース! 郷土の歴史をわかりやすく「歴史文学講座」

8月27日午前 10 時から松本清張記念館で開催した。参加者はゲスト4名を含む9名で、史学博士廣崎篤夫先生による3回目で「豊臣秀吉の九州平定・黒田長政謀略 豊前名族・城井宇都宮一族殲滅」を聞いた。豊前の名族・城井宇都宮一族はNHK大河ドラマ「光る君へ」に登場する関白太政大臣藤原道兼の末裔で、秀吉の九州平定の際に、秀吉が紀伊宇都宮鎮房への領土保全の約束を反故にした挙句、黒田長政の謀略で鎮房を中津城で殺害、一族を殲滅したという本当のお話。廣崎先生の講義は分かりやすく、興味深い。

次回は10月22日で、テーマは「戦国争乱の北九州・戦国無残岩屋城玉砕」。皆さんの来聴、大歓迎です。(松本)

8月のお誕生日おめでとうございます



柴村美和子(13日)



吉田秀子(16日)



古賀靖子(23日)



戦争はごめんだ!!

No.90 眞鍋 雄一

79年前の8月9日、小倉は曇りだった。前日にB29の編隊が八幡、戸畑の町を焼き尽くした。その煙が小倉市大手町の小倉陸軍造兵廠の上空を覆っていた。そのため、二次目標であった長崎に原爆が投下され、約7万人の命を奪った。負傷者は20万人を超えたという。

当時私は1歳半だった。標的の陸軍造兵廠から約2キロ圏内の小倉市博労町に住んでいた。80歳の今、多くの人たちの犠牲の上に80年生かされて来たをつくづく思う。戦争ほどムゴイものはない、戦争ほどムダなものはない。

現実はどうか、過去の過ちを改めることなく、憲法改正、自衛隊の増強、軍事費の拡大など……。今また、キナ臭い匂いが充満している。最近テレビの「徹子の部屋」で、タモリさんが「新しい戦前みたい」と指摘していた。戦争を知っている人が1人2人と減っていく状況は、なんとなく将来が心配だ。

ありがとうBOX メッセージ8月分

(入会順、敬称略)

★感謝です(遠藤) ★今日も元気であることの幸せ(大川) ★皆様のお気持ちで顧問の委嘱を頂戴し、感謝申します(古賀) ★ありがとうございます(吉田秀子) ★(松本) ★今日も元気で!(眞鍋) ★今年も暑い夏だ、北九州にも雨がほしい(吉田信雄) ★暑さか老化か ドジ増える(安高) ★フラダンスチームの笑顔がステキでした(橋本) ★誕生のお祝い有難うございました(柴村) ★楽しい“暑気払い”を有難うございました(藤原)

収支報告	令和6年7月末残高	174,687円
	令和6年8月分	5,200円
	令和6年8月末残高	179,887円